

⑤

⑤長砂連古墳
⑥直弧文



①

①大戸鼻南古墳
②装飾（円文）



上天草市の装飾古墳

装飾古墳とは、内部の石棺や石室に彫刻や、彩色によって装飾された古墳です。

上天草市のある八代海沿岸は装飾古墳の始まりの地域だと言われています。上天草市の装飾古墳には彩色はありませんが、鏡を模したと思われる円文や、直弧文と呼ばれる直線と曲線を組み合わせた幾何学的な文様が、彫刻された古墳があります。

これらの古墳から出土した遺物や直接見ることが、出来ない内部の様子を写真や拓本で紹介します。

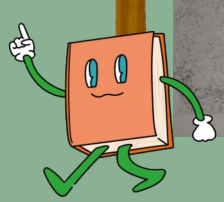
令和8年8月11日（火・祝）

令和8年11月3日（火・祝）

上天草市歴史資料館 企画展示室

お問い合わせ 上天草市本と歴史の交流館（イコット）
上天草市大矢野町中977番地5 電話 0964・56・3363

⑦広浦古墳
装飾石材拓本



③大戸鼻北古墳
④石室内



写真①②④⑤⑥は、タニグチダイスケ氏撮影